

特別講演会「化学産業論」

主催：理学研究科 物質分子系専攻

日時 平成29年1月19日（木）13:00-17:00

場所 理学研究科 会議室（E棟1F E108室）

13:00-14:10 「ソリューションプロバイダーとしての化学産業」

渡部 英司（三井化学株式会社 研究開発本部 R&D 戦略室）

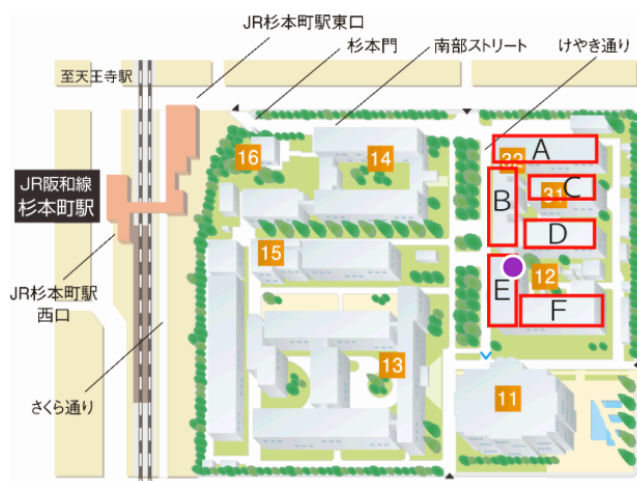
14:20-15:30 「イノベーションから見た、日本の化学産業」

岩崎 克彦（住友化学株式会社 人事部）

15:40-16:50 「化学産業の未来」

中村 友久（三菱化学株式会社 経営戦略部門 RD 戦略室）

16:50- アンケート



平成29年度より「化学産業論」は大学院
共通教育科目（1単位）として提供される
予定です。

（総論1～3と各論1～4から構成される
7回講義として後期に開講予定）

本講義は（社）日本化学工業協会の「化学
人材育成プログラム」の協力のもと、化学
企業から講師をお招きして開講します。日
本の化学産業の現在・過去・未来を学び、
知ることにより、将来の化学産業界を担う
人材を育成することを目的にしています。

本講演会は本学教育推進本部の特色となる教育体制への支援事業「グローバル化に
対応した物質分子系」を目指す組織的な大学院教育改革の一環として実施します。

お問い合わせは、理学研究科 篠田哲史（6605-3139）まで